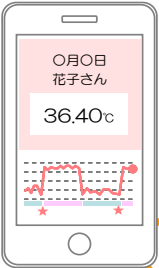


NO. 2	技術開発 提案名	女性の健康サポート機能付き温水洗浄便座の技術開発			
事業者	・ 大和ハウス工業株式会社 ・ TOTO株式会社				
技術開発 経費の総額 (予定)	約	26.46	百万円	技術高度化 の期間	平成26年度
■ 住宅等における環境対策や健康向上に資する技術開発 住宅等におけるストック活用、長寿命化対策に資する技術開発 住宅等における防災性向上や安全対策に資する技術開発					
背景・目的	[背景] 女性労働力の活用が求められる一方で、働く女性にとって生理周期による美容や仕事への影響は大きく、関心・ニーズも高い。また、女性のみならず家族全員の体調管理として、体温は重要な項目であるが、現状の体温測定は面倒で、精度に欠ける。 [目的] 生理周期や健康状態を正確に把握し生活に反映することで仕事・美容の質を向上し、居住者がいきいきと健やかに生活できる社会の実現を目指す。				
■ 技術開発の概要					
簡単・正確な体温測定ができる トイレとサポートアプリケーションを開発します ◆技術開発の特徴 ①便座部に内蔵したセンサーにより非接触で瞬時に尿温測定。 ②外部サービスの連携による生活・美容へのアドバイスの提供。 ③データの自動管理と見える化画面は各種端末と連携可能。 ④メンテナンスフリー。消耗品不要。 ◆共同開発 企画・販売: 大和ハウス ハード : TOTO 					
 ウォシュレット内蔵センサーで <u>非接触</u>で瞬時に尿温を測定。 尿に直接触れて測定しないので、排尿後もいつも通り流すだけ。 毎日の洗浄や消耗品の交換も要りません。  尿温データは スマホ等で自動管理。 専用アプリ 外部サービスと連携して 生活・美容のアドバイスを提供					
総評	既に基礎的な開発は一定のレベルに到達しており、技術的裏づけや商品化の展開が明解である。また開発において医学の分野と連携されており、時期を得た有用な技術開発である。 技術開発の対象を女性の健康サポートにとどめることなく、高齢者の低体温症・熱中症対策等、居住者の健康増進に幅広く対応するものとする。				